

2021 年度総会報告

2021 年 4 月 17 日（土） 10：00～12：00

参加者 31 名（うち飯田橋ボランティアセンター参加は 7 名）

Zoom と飯田橋ボランティアセンターをつないで行った総会は例年以上に多くの方が参加してくださいました。Zoom を使って自宅にいても参加できるとは、コロナのおかげ？

例年通り、会計報告や活動計画、運営委員の紹介などが行われいずれも承認されました。自然を語る会（読書会）委員として 3 名の方が参加して下さることになりました。

関東フォーラムのビッグイベントといえば講演会です。2020 年はコロナの中で、例年通りの講演会ができなかったのですが、講師の南極探検隊調理隊員の渡貫さんのご協力を得て、youtube 配信で皆さんに見ていただけました。2021 年の秋のコロナの状態は予測が立ちませんが、講演会の予定としては福岡伸一さんをお願いしています。今後担当者を決めていろいろな状況にそなえて進めていきたいと思えます。

総会の予定の議案は終わったのですが、もう一つ緊急議題がありました。それは 4 月 13 日に福島原発の処理水を薄めて海洋投棄することを政府が決定しましたことを受けたものです。レイチェル・カーソンは原子力と放射能汚染についてとても危惧していて、最後の講演会でも海洋投棄について強く警鐘を鳴らしていました。そのことを考えるとカーソン協会でも政府の決定に対して反対のメッセージを出した方が良いのではないかと話し合いました。メッセージ文案の改善点や発表の仕方について検討しました。

最後に、全員一言自己紹介を行いました。皆さんいろいろな場で活躍していらっしゃる事がわかりました。

今年度も活発に活動を続けていきたいと思えます。ご協力よろしく願いいたします。

（文責：小川）